

## 市施設における LED 照明導入の推進について

- 国では、省エネの推進のため 2030 年度までに LED 化率 100%を掲げており、本市においても 2030 年度までの LED 化率 100%を目指す。
- 国内メーカーでは蛍光灯器具等の製造を順次終了しつつある状況であり、さらに昨年 11 月に開催された「水銀に関する水俣条約 第 5 回締約国会議」において、直管蛍光灯の製造・輸出入を 2027 年末までに廃止することが決定されたことも踏まえ、市施設への LED 照明の導入を計画的かつ確実に進めていく必要がある。

### 1 照明に関する動向

#### (1) 政府の方針

|                                |                                                                     |
|--------------------------------|---------------------------------------------------------------------|
| 地球温暖化対策計画<br>(2021 年 10 月閣議決定) | ＜家庭部門、業務その他部門の取組＞<br>LED 等の高効率照明について 2030 年までにストック※で 100%普及することを目指す |
| 政府実行計画<br>(2021 年 10 月閣議決定)    | 既存設備を含めた政府全体の LED 照明の導入割合を 2030 年度までに 100%とする。                      |

※ストックとは設置されている照明器具のことを指す。

#### (2) 蛍光灯に係る動向

2023 年 11 月の「水銀に関する水俣条約第 5 回締約国会議」において、一般照明用の蛍光灯の製造・輸出入を 2027 年 12 月 31 日までに廃止されることが決定された。

既使用製品の継続使用や廃止日までに製造された在庫の売買、使用まで禁止されるものではないが、こうした動向を踏まえ LED 照明の導入を 2030 年までに確実に進めていく必要がある。

### 2 本市における LED 照明の導入目標および導入状況

#### (1) 導入目標

2030 年度までに市施設の照明の LED 化率 100%を目指す。

#### (2) 導入状況（2022 年度末時点）

| 照明総数      | LED       | 非 LED     | LED 化率 |
|-----------|-----------|-----------|--------|
| 377,202 台 | 117,829 台 | 259,373 台 | 31.2%  |

※「照明総数」とは市施設における全ての直管型照明の台数（LED、蛍光灯）。

※学校を除く

※局別の導入状況は別紙参照

### 3 本市における LED 照明の導入推進

#### (1) 市施設の LED 化について

- ・ 2030 年度完了に向けて、各局において計画的に LED 化を進めていくことが必要。
- ・ 環境局が、各局の 2030 年度までの導入計画を取りまとめ、進捗管理を行う。
- ・ 環境保全基金（環境局所管）や 国の脱炭素化推進事業債が活用可能。

#### (2) LED の導入手法

| 導入手法           | 工事                        |                            | リース                      |
|----------------|---------------------------|----------------------------|--------------------------|
|                | 通常の工事                     | デザイン・ビルド※                  |                          |
| 初期費用<br>(工事費等) | 必要                        |                            | 不要                       |
| 環境保全基金         | 利用可                       |                            | 不可                       |
| 脱炭素化推進<br>事業債  | 利用可                       |                            | 不可                       |
| その他            | 設計、施工で導入に複数<br>年かかる可能性がある | 設計、施工の一括化によ<br>り導入期間の短縮が可能 | 台数や点灯時間が多い<br>ほど費用対効果が高い |

※西区役所および楠支所において、2023 年度にデザイン・ビルド方式をモデル実施。

#### ＜環境保全基金＞

市施設の照明 LED 化に係る工事費用に充当可。

|                  |             |
|------------------|-------------|
| 照明の LED 化に係る基金残高 | 197,380 千円※ |
| 基金充当額            | 10 千円／台     |

※残高がなくなり次第終了

#### ＜脱炭素化推進事業債＞

自治体の照明の LED 化を対象事業の 1 つとしている。

|        |     |
|--------|-----|
| 充当率    | 90% |
| 交付税措置率 | 30% |